

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業			事業番号	014-032
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援		
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 33 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	昭和31年12月10日（国社第162号）文部事務次官通達			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、区青少年指導員会			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	二十歳として該当する年の4月2日から翌年4月1日に生まれ、堺市の住民基本台帳に登録されている者	対象数	約8,000	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	二十歳になった若者の前途を社会全体で祝福するとともに、二十歳の若者が区域のまちづくりの重要な担い手として、さらには、将来の社会を支える一員として自らも自立し、その責任を自覚する機会を提供する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 区役所ごとに実行委員会を設け、区の独自性を活かした記念行事を実施 各区の実行委員会に対し、企画運営に係る経費を負担金として支出 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各区実行委員会			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 記念行事への新成人の参加率	%	目標値	80	80	80		
		実績値	65	69			
		達成率	81%	86%			
当該指標を選定した理由		市主催の式典において、二十歳になったことを市として祝い、大人の自覚をもってもらう機会であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績等を勘案して設定。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
12 若者の企画による各区独自のアトラクション実施数	事業	目標値	15	7	7		
		実績値	2	5			
		達成率	13%	71%			
当該指標を選定した理由		各区における市民協働促進と、区の特徴ある魅力的な企画創出のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各区の市民協働を推進するため、各区独自で事業を実施した数を設定					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業	事業番号	014-032
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	13,967	17,972	15,120	15,805	15,195
13 財源内訳	国支出金	4,910		2,465	0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	13,967	13,062	15,120	13,340	15,195
14 人件費 (b)	2,430	2,460	2,460	2,460	2,460
15 年間経費(c)=(a)+(b)	16,397	20,432	17,580	18,265	17,655

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								事業費
16 事業費内訳	記念行事案内はがき作成・プログラム作成	R3 決算	539	539	記念行事プログラムデザイン制作委託料	R3 決算	100	100
		R4 予算	971	971		R4 予算	100	100
	記念行事案内はがき作成郵送料	R3 決算	482	482	記念行事開催負担金	R3 決算	12,860	11,684
		R4 予算	490	490		R4 予算	12,371	12,371
	記念行事損害・賠償保険	R3 決算	133	64	ビデオメッセージ謝礼金	R3 決算	155	0
		R4 予算	134	134		R4 予算	200	200
	ビデオメッセージ製作委託料	R3 決算	697	240	サーモグラフィ機器借り上げ	R3 決算	440	0
		R4 予算	697	697		R4 予算	0	0
	記念行事宛名作成委託料	R3 決算	231	231	コロナ対応消耗品	R3 決算	168	0
		R4 予算	232	232		R4 予算	0	0

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 記念行事への二十歳の参加者数	人	5,544	5,875
② 上記①にかかる年間経費	千円	20,432	18,265
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,685	3,109
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>昨年度に引き続き、感染拡大防止策として、市内各会場での2回開催（東区、美原区は1回開催）やサーモグラフィ機器導入、会場使用料等追加費用について補正予算により増額して実施した。</p> <p>二十歳の対象者の参加率については、新型コロナウイルスの感染状況が続く中であったが、令和2年度を上回り増加したことから、単位当たりの経費は改善した。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>二十歳となったことを自覚してもらう機会を作り、市として、地域として晴れの舞台を祝福することで、今後、二十歳の若者が区域のまちづくりの重要な担い手となることに寄与している。</p>
----	--